

執行文講義案(改訂再訂版)



監修	:	裁判所職員総合研修所
定価	:	本体 2,858 円＋税
判型	:	B5 判
ページ数	:	244 ページ(本文 227 ページ)
ISBN	:	978-4-906929-46-7
発行	:	平成 27 年 12 月

内容

本書は、執行文に関する唯一の研修教材で、平成13年の発行以来、必要な改訂を加えて長く裁判所書記官に親しまれてきています。

平成23年5月に刊行した改訂補訂版に、その後の非訟事件手続法(平成23年法律第51号)や家事事件手続法(平成23年法律第52号)等の施行に伴う民事執行法の改正等が施行されたことによる加筆修正を行ったものです。

目次(抄)

はじめに

- 第1 強制執行, 債務名義, 執行文
 - 1 強制執行を行うための債務名義, 執行文
 - 2 執行, 民事執行, 強制執行
 - 3 強制執行
 - 4 債務名義
 - 5 執行文
- 第2 執行文付与手続
 - 1 付与機関
 - 2 申立債権者
 - 3 執行文付与の申立て
 - 4 付与機関が審査すべき事項
 - 5 執行文の付与
 - 6 執行文の再度・数通付与
 - 7 執行文付与に付随する事務
 - 8 執行文付与の拒絶
 - 9 裁判に基づく執行文の付与執行文様式について

第3 事実到来(条件成就) 執行文

- 1 事実到来(条件成就) 執行文総論
- 2 事実到来(条件成就) 執行文各論
- 第4 承継執行文
 - 1 承継執行文の意義
 - 2 執行力の主観的(人的) 範囲
 - 3 既判力拡張と執行力拡張との類似と相違
 - 4 実体上の権利義務自体を承継していない者が承継人となる根拠
 - 5 承継執行文付与手続概論
 - 6 承継執行文付与各論1
 - 7 承継執行文付与各論2
 - 8 承継執行文付与各論3
 - 9 承継執行文付与に関する裁判所書記官の措置
 - 10 強制執行開始後の承継

第5 意思表示擬制のための執行文
はじめに

- 1 意思表示擬制とは何か
- 2 不動産登記制度の概説
- 3 登記請求権の強制的実現方法
- 4 意思表示の擬制と執行文総論
- 5 意思表示擬制のための執行文各論
- 6 意思表示擬制のための執行文付与手続とそれに伴う事務

第6 意思表示の擬制と承継人

はじめに

- 1 意思表示の擬制と承継執行文総論
- 2 意思表示の擬制と承継執行文各論